

発行日:平成21年8月8日

発行:横浜市教育委員会事務局学校計画課

# 大池小・ひかりが丘小 小規模校再編検討委員会ニュース

## 施設見学会 開催

☆平成21年7月25日(土)13時30分から  
大池小学校・ひかりが丘小学校にて

## 第3回検討委員会 開催

☆平成21年7月25日(土)16時00分から  
ひかりが丘小学校コミュニティハウスにて

### 決定事項

- 大池小学校・ひかりが丘小学校の施設見学会を行い、**統合校の設置場所については大池小学校とする**ことを決定しました。
- **地域・保護者への学校名アンケート**については、**8月に実施し、9月の検討委員会**で子ども及び**地域・保護者へのアンケート結果を参考に学校名を決定**することを確認しました。

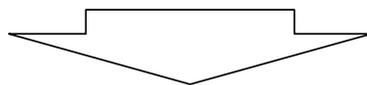
## 1 統合校の設置場所

検討委員会に先立って、大池小学校・ひかりが丘小学校の施設見学会を行いました。その後、統合校の設置場所について検討を行い、様々な意見が出されました。

### 委員会での主なご意見・ご質問

- ☆ ひかりが丘小学校は現在6学級分の教室しかないのに、統合した学級数の教室を確保できるのか。  
→ 統合した場合には11学級となるのが想定されるが、保有教室として普通教室が14教室あるので、教室は確保できる。ただ、現在8教室分は学級以外で使用しているので、転用をしないといけない。(事務局)
- ☆ 学級以外の教室は両校で違いがあるが、教育上必要なものはどれになるのか。  
→ 図書室などの子どもの学習に必要なものが優先される。現在は空き教室があるのでひかり本部などに利用しているが、(授業に必要な)教室が足りなくなれば、(ひかり本部などは)他の場所を探さなければならなくなるだろう。(校長)
- ☆ ひかりが丘小学校のホールなどは良いと思うし、4階のはまっ子の教具室などを整理すれば教室は確保できるのでひかりが丘小学校を統合校にしてもいいのではないかと思う。ただ、通学安全・距離を考えると大池小学校になってしまう。
- ☆ 学校施設はそれぞれ特徴があり、良い面・悪い面がある。ひかりが丘小学校については廊下が広く、ゆとりがあって開放的だ。大池小学校はランチルームなどの良い設備がある。特別教室もそれぞれなので、比較しても難しい。そこで、小中一貫校を考えると中学校に近い大池小学校の方がいいのではないか。
- ☆ 子どもたちがどんどん減るので、先を見据えての考え方は大事だ。小中一貫校を考えていかなければいけないのかもしれない。
- ☆ 学校の規模が同じなら、みんなにとって近い(場所にある)学校になるのは仕方がないだろう。
- ☆ ひかりが丘小学校の校舎はTの字になっていて、大池小学校は全面的に南側を向いて二列になっているので、教室が明るいのではないか。ひかりが丘小学校で11学級の教室を確保すると、昼間でも電気をつけないと暗いのではないか。  
→ 採光の面では教室棟は東向き・南向きなので問題ない。体育館棟だけが午後日陰になるが、あまり問題はない。(校長)

- ☆ 体育館や校庭が広く、緑も多く環境もいいので、ひかりが丘小学校が施設的にはいいと思うが、地域のことを考えると真ん中にある大池小学校の方がいい。子どものことを考えるとわざわざ地域の端まで通うのはどうかと思う。
- ☆ 大池小学校の方が愛着がある。ひかりが丘小学校には馴染みがない。
- ☆ 愛着のある・なしは皆一緒だ。その中でどちらかに決めなければいけない。
- ☆ 大池小学校の方が通学距離的に妥当だ。今日も大池小学校からひかりが丘小学校まで歩いたが、やはり、この距離を子どもに歩かせるのは大変だ。
- ☆ 大池小学校は特色ある施設があり、ひかりが丘小学校は周囲が緑なので、のびのび遊んだり大きな声が出せる。大池小学校は団地の真ん中にあり、登下校時に親の目があるので安心だが、どちらとも言えない。
- ☆ ひかりが丘小学校は森が裏なので静かでいいが、大池小学校は交番が近くにあるので安心できる。どちらか選ぶなら大池小学校だ。
- ☆ 大池小学校は通学が安心で、ひかりが丘小学校は環境が良く、メディアセンターがあり、案内表示にも気を配っている。大池小学校にも郷土資料室など歴史的なものがあるので、もう少し整備してそこにひかりが丘小学校の良さを加えればいい。
- ☆ 大池小学校は校庭にトイレがあるので、「見守り隊」の配置にも便利だ。
- ☆ 学区の中央にあるので、大池小が良い。教育内容などは一緒になった後に両校の良いところを取って決めれば良いので、問題は環境だけだと思う。
- ☆ ひかりが丘小学校に大池小学校の方から通ってくると、帰りは(周囲の人の目が)少ない方から多い方に帰るので、大人の目があっていいのではないか。大池小学校の廊下は狭く感じるので、子どもが増えることを考えるとひかりが丘小学校の方がいいのではないか。
- ☆ あまり学校に来ない保護者にも来てもらうためには、中心にある大池小学校の方がいいのではないか。中学校が隣にあるというもある。
- ☆ 統合して子どもが増えるのであれば、教室数が多い大池小学校の方がいい。ひかりが丘小学校は地域で利用しやすい形なので、地域活動に活かしていくのがいい。
- ☆ 子どもたち全体のことを考えると、小中一貫教育が必須のものになると思っているが、そうになると小学校と中学校は近い方がいい。また、地域全体で子どもたちを見守ることが必要なので、新設校は地域の中心にあった方がいい。



## 統合校の設置場所については大池小学校に決定しました。

施設改修等については、統合校の教育の特色に合わせて考えていく必要があります。そのため、校長先生と相談しながら、必要な施設について検討を進めていきます。

## 2 アンケートの実施方法

前回の検討委員会で、学校名についてはアンケートを行い、その結果を参考に検討委員会で決定することになりましたが、今回はアンケートの実施について下記のとおり提案し、了承されました。

### 新校の校名の選定方法について

#### 1 選定方法及び選定の流れ

##### 小学校児童

7月上旬  
大池小・ひかりが丘小の児童にアンケートを実施。(学校で直接児童に実施)

##### 地域・保護者

8月上旬～中旬  
新校の通学区域の保護者や住民から新学校名案を公募する。  
(アンケート用紙を委員会ニュースに挟み込み配布)

8月下旬 アンケート結果について、集計を実施

9月 集計結果を参考に、検討委員会で新学校名案を1つ決定し、教育委員会に提出する。(意見書)

教育委員会は意見書をもとに新学校名案を決定し、市は横浜市立学校条例改正案を市会に提案する。

市会での議決により、新学校名が決定される。

#### 2 新学校名選定の考え方

次のいずれかに該当するものは、選定しない。

- (1)現在の「大池小及びひかりが丘小」の校名
- (2)市内にすでに存在・類似するもの
- (3)学校名として長すぎるもの
- (4)当該地区以外の地名等や他地区と誤解されやすいもの
- (5)言いにくい、発音しにくいもの
- (6)その他学校名として適切でないもの

**統合校の学校名**については既の実施している児童へのアンケート結果と合わせて、**次回の検討委員会で検討することとします。**

アンケート用紙を、今回のニュースに挟み込ませていただきました。  
学校名案についてご記入のうえ、記載されている提出方法のいずれかでご提出ください。

**【第4回検討委員会の日程】**

★平成21年9月15日(火)19時00分 ひかりが丘小学校コミュニティハウス

「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会の経過、横浜市の基本方針等はホームページでもご覧いただけます。

・基本方針など [http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/kyoiku\\_info/gakku-houshin.html](http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/kyoiku_info/gakku-houshin.html)

・「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会

<http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/gakku/shoukibo/>



「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会では、常に皆さまからのご意見をいただいております。

FAXかEメールにて、事務局までご連絡ください。

\* 「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会事務局

横浜市教育委員会事務局 学校計画課

FAX: 045-651-1417

Eメール: [ky-hikarigaoka@city.yokohama.jp](mailto:ky-hikarigaoka@city.yokohama.jp)

TEL: 045-671-3253

